

令和元（平成31）年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号	14
部	子ども健康部	課	子ども支援課

1. 指定概要

施設概要	名称	桐原東こどもの家		建設年	平成10年（大規模修繕 年）		
	所在地	近江八幡市土田町175		利用対象	全市 地域		
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。					
	規模	敷地面積190㎡、延べ床面積159㎡、階数 地上1階					
	指定管理開始年度	平成18年					
指定管理者	名称	NPO法人はちまんキッズ					
	所在地	近江八幡市金剛寺町811					
指定管理業務の内容	①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務						
指定期間	平成27年4月1日 ~ 令和2年3月31日（5年間）						
指定管理料	平成29年度： 一 千円	平成30年度： 一 千円	令和元年（平31）年度： 一 千円			令和2年度： 一 千円（見込）	
利用料金制	採用している			選定方式	公募	応募者数	1者

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和元(平成31)年度実績	担当課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	① 施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	① 施設の維持管理及び整備を実施 ・ 日常の掃除、施設の安全点検、除草作業等、指導員が随時実施	(よかったと評価できる事項) ・ 児童の安全確保に努め、適切に施設の維持管理を実施した。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし
	(サービス向上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 保護者会による意見交換、その他学童だよりや送迎時の日常的なコミュニケーションによる。 ②利用料金の徴収 毎月徴収。平成31年度収入 5,710千円 ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している。	(よかったと評価できる事項) 特になし。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし
	(提案内容の実施業務自主事業)	なし	/	(よかったと評価できる事項)
				(改善を要した事項と対応)
				(課題)

施設設置の目的達成状況	(施設利用状況 利用促進策)	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・開設日数：255日 ・延べ利用者数：9,158名 ・平均登録児童数：49名 	(よかったと評価できる事項)
				特になし
				(改善を要した事項と対応)
				特になし
				(課題)
				特になし

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和元(平成31)年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	■収入(10,459千円) 保育料等 6,060千円 業務委託料 4,399千円	■収入(13,652千円) 保育料等 5,710千円 業務委託料 7,942千円	特になし
	■支出(10,253千円) 人件費 8,599千円 管理運営費 1,653千円	■支出(14,123千円) 人件費 12,325千円 管理運営費 1,798千円	(改善を要した事項と対応)
			特になし
			(課題)
			特になし

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	役員会、保護者会やお迎えの際に随時対応、意見をもらっている。
評価頂いている内容	指導員の子ども達への見守りの姿勢や対応、学校敷地内という安全な環境、保護者へのきめ細やかな連絡ができてきているなどの評価をもらっている。
苦情・意見等	児童が入り出る入口の屋根の庇が短く、雨天時は雨が吹き込むため下駄箱や靴の着脱する場が使えず、靴を室内に置いている状況。そのため、雨天時は室内のスペースが狭くなり子どもたちが不便しているので改善を求められている。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

<ul style="list-style-type: none"> ・雨天時でも使える靴の着脱環境を作ってほしい。 ・50人の児童が一つの部屋で過ごしており、特に雨の日など騒がしく、落ち着いた遊びが出来ない。ちょっとしたことでトラブルになったりするので、適正規模の環境を作ってほしい。 ・体調が悪い時や気持ちが悪く落ち着かないときに、落ち着いて静養できる静養室を作ってほしい。
--

6. 指定管理者の自己評価コメント

<p>小学校の敷地内で安全に子どもたちにあそびを提供できた。 敷地内ということで学校との連絡、連携はできていたが、地域や保育所との連携をもっととってきたい。 毎日、日誌を用いて指導員間の保育会議や打合せを行うことで異年齢の発達状況が異なる子どもたちがいる集団生活が円滑に送れた。</p>

7. 所属の総括コメント

<p>新型コロナウイルス感染症に伴う小学校の臨時休校時には、午前中からの開所等、最大限の保育体制を整えていただいた。 施設の管理ならびに児童の安全確保等適正な運営が行われたと評価している。 施設の整備時期が古く、静養室が無いなど設備については運営上難しい部分もあるが、リスク分担の範囲の中で指定管理者として改善できる部分は積極的に取り組んでいきたい。</p>
